



日刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.1.14 No. 4905

三里塚空港反対同盟の旗開き(1/10)

2000年空港完成阻止へ意気高く開催!

三里塚反対同盟は、一月十日三里塚現地に於いて、新年冒頭の集会・デモを行い、高らかに九九年の闘争宣言を発した。

引き続き成田市内で、九九年新年団結旗開きを開催し、「二〇〇〇年滑走路完成」阻止にむけ敷地内農民を先頭に断固として闘う決意を表明した。

闘争宣言

反対同盟は揺るぎない闘志をもって新年を迎えた。「軒先工事」による昨年の平行滑走路着工を阻止した。三里塚闘争は「二〇〇〇年滑走路完成」計画をいよいよ全面破綻させる勝利の道をばく進している。

中村公団総裁は年頭の記者会見で「地権者と粘り強い話し合いをしながら、目標を達成できるよう全力で取り組み」と発言した。共生大綱による着工の破産を、地権者を屈服させることでとりもどそうという策動である。三十余年間、絶対反対を叫ぶわれわれ農民に対して、執拗に繰り返される移転の強要は、国家による脅迫そのものである。そもそも、いまだに空港が完成せず見通しも出せないのはなぜか。農地を強奪して軍事空港を建設することが不正義だからである。わが同盟はいかなる暴挙にも屈せず、闘って必ず勝利する決意である。

新安保ガイドラインによる戦争準備との闘いが緊迫した局面を迎えた。自民党・自由党連立のもとで周辺事象法の成立強行が目論まれている。社民党や共産党、連合がその道を掃き清め、挙国一致の状況が生みだされている。

経済危機は戦前の恐慌を想起させ、ふたたび侵略戦争が現実のものとなろうとしている。沖縄を最前線基地とし成田空港を後方支援基地として、労働者・農民を戦争に駆り立てる攻撃を粉碎しよう。戦争政策を推進する自衛立憲政権を人民の力で打倒しよう。この闘いの勝利のなかに三里塚の勝利がある。

反対同盟は闘って闘い抜いて、九九年を「二〇〇〇年完成」粉碎の年とする。三・二八全国集会を三里塚闘争勝利と周辺事象法・有事立法粉碎の総決起集会とすることを呼びかける。

一九九九年一月十日

三里塚芝山連合空港反対同盟



全国失業労働者の先頭にたつ被災地(反失業)のたたかい

一・二三震災四周年東京集会へ!

阪神大震災から、まもなく四年が経とうとしています。被災地では、震災による被害も残ったまま大不況に直撃され、震災直後をはるかに上回る大失業状態となつていきます。ケミカル・ユーズ産業などの中小零細企業の倒産が相次ぎ、労働者の生活を襲っています。

兵庫県の失業率は、全国平均を大きく上回る五・六%(全国平均四・三%時)、有効求人倍率は〇・三一倍(全国平均〇・四九倍)。神戸職安管内の五五歳以上の就職率は二%、いったん失業したら、再就職はほとんどできないという状況です。

一口を求めて戦争へと突き進む時代に入ろうとしています。こうしたなかで、被災地の労働者は、反失業の闘いを全国の労働者の先頭で闘っています。仮設住宅の人々に公営住宅を要求する闘いや失業対策事業と雇用を要求する闘いなどを展開しています。また、同時に全国の失業者、リストラで解雇された労働者たちに資本・政府とたたかい、失業と闘う行動をよびかけています。

新たな10万人合理化粉碎!! 労働運動の新たな潮流めざし全国へはばたこう!!

震災四周年東京集会

◆二月三日(土) 一四時

◆豊島区立勤労青少年センター(東京・大塚)

◆主催 被災支援連

【指定列車】

千葉駅⑧番線 一二時二六分発 快速列車(1232F)